

2023
新春号

発行
戸田総支部 蕨支部

公明

わらび

市議会
議員

大石 幸一
TEL 080-9804-9432

市議会
議員

根本 浩
TEL 070-5564-9607

市議会
議員

本田 てい子
TEL 070-2266-9543



新年のごあいさつ

新年おめでとうございます。

昨年は、夏の参議院選挙で大変にお世話になりました。新型コロナの中であっても、多くの皆様から多大なるご支持を頂けましたこと、厚く御礼申し上げます。

本年は、統一地方選挙と蕨市議会議員選挙・市長選挙と予定されております。今年も皆さま方のお力添えをいただき、全力で戦って参ります、どうぞ宜しくお願い致します。

私ども公明党は、「大衆と共に」という立党精神を持って政治活動を行っております。党は存続それ自体が目的ではなく、国民・市民の暮らしのための政策を実現するのが目的であります。これからも、市民の皆様と共に数多くの課題に挑戦し、政策実現に取り組んでまいります。今後ともご支援ご支持を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和5年正月

蕨市公明党議員一同



定例会

蕨市議会定例会

令和4年第5回蕨市議会定例会が11月28日から12月16日に開催され、条例案6件、補正予算案2件、専決1件及び陳情1件の審議が行われました。一般質問では12月13日に本田議員と根本議員が質問に立ち、担当部局から前向きな答弁がありました。また、本議会において「北朝鮮による弾道ミサイルの発射に重ねて断固抗議し、制裁措置の厳格な履行等を求める決議」を満場一致で採択しました。

一般質問



本田 てい子
議員



妊娠・出産・子育てについて



- 国の妊娠・出産時の経済的支援策(10万円相当)は、どのようなかたちで給付するのか
- 妊娠・出産・子育てまでの伴走型相談支援の充実については、どのように考えているか
- 専業主婦も利用できる、保育園等を活用した保育制度を導入してはどうか
- 低出生体重児向けの母子手帳「リトルベビーハンドブック」を導入してはどうか

ワクチン・感染対策について



- 带状疱疹ワクチン接種の助成をすべきと考えるが、本市の見解はどのようなか
- エアロゾル感染対策をすべきと考えるが、どのようなか



根本 浩
議員



環境問題・再生エネルギーについて



- 蕨市におけるCO₂削減目標を達成するための可視化及び数値化はどのように行うのか
- 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用した環境政策を推進してはどうか



住宅・生活について



- 市営住宅における設備機器の有効活用が可能となる利用規定に改正してはどうか
- ファミリー菜園の将来も継続していくための方策と土地を取得することは可能か
- 職員へのマイナンバーカードの普及率はどうか、市民への普及推進はどのようなか



報告

第7回 蕨市議会報告会

蕨市議会では、開かれた議会、市民参加を推進する議会を目指した取り組みをしています。その一環として、議会活動の状況について説明し、市民の皆さんと意見交換などをする「議会報告会」を開催しています。第7回議会報告会は、令和4年11月8日(火)に文化ホールくるるで実施され、Youtube「蕨市議会報告会」で令和4年11月15日(火)より配信されています。



2022年 公明党 蕨市議団 実績

第一中学校構内の 高木を剪定

緑川沿いの高木が密集し台風時の危険性と、枯葉が雨樋を詰まらせて困るとの相談を受け、議会の一般質問で取り上げ、剪定を実現しました。



防災リーダーの育成に、全力
この1年、防災大学校や防災訓練の講師を務め、地域の防災リーダーを育成してきました。



ごみステーションの確保
長年使用してきた信託地使用の終了に伴い隣接するごみステーションの移設に貢献しました。



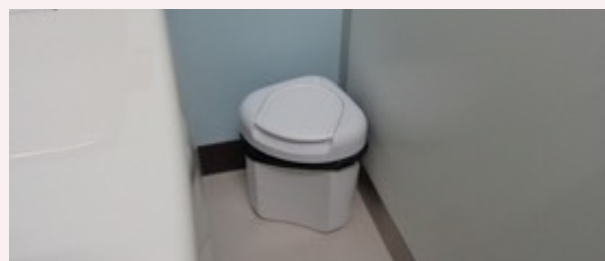
見やすい路面表示
市立病院前のスクールゾーンの路面表示を見やすくしました。



オレンジリボン街頭
オレンジリボン運動を通して子どもの虐待の現状を伝え、虐待のない社会を目指します。



菜園利用者に朗報！
閉鎖予定のファミリー菜園の復活に際し、利用延長と利用者の不利益を解消しました。



**男性個室トイレに
サニタリーボックス設置**
膀胱がん等の疾病により、尿漏れパッドを使用している方のために、公共施設17施設の男性個室トイレにサニタリーボックスを設置しました。



令和5年度 予算要望を蕨市長に提出

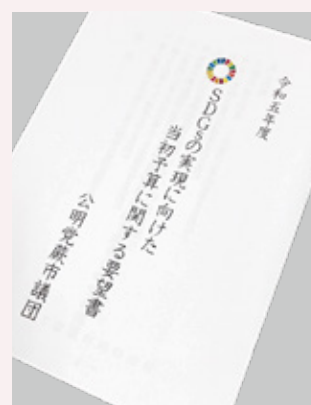


大石 幸一
議員

令和5年度予算編成に対し、蕨市公明党として182項目の予算要望を令和4年12月6日に、蕨市長へ提出しました。全ての要望事項は、蕨市公明党が目指すSDGsの実現に向けた政策提案として、令和3年から「SDGsの実現に向けた当初予算に関する要望書」としてまとめた項目で、今回新たに子育て支援・高齢者福祉対策の充実を求めた内容となっています。



↑ 蕨市公明党ホームページ



政府の総合経済対策 公明の主張が反映!!

物価高騰などから国民生活を守るため、政府が10月28日にまとめた総合経済対策を基に、2022年度第2次補正予算が成立しました。公明党の主張が反映されたものです。

物価高対策 光熱・燃油費 家庭負担4.5万円軽減へ



光熱・燃油費の負担軽減の目安	電気代	家庭向けで 1 ^{キロワット} 時7円補助	2800円 程度	毎月の軽減額（標準世帯）
	都市ガス代	1立方 ^{メートル} 30円補助	900円 程度	
	ガソリン など 燃油代	1 ^{リットル} 補助額（上限35円）を 調整しながら 来年9月まで継続	1300円 程度	
	生活を応援!		計 5000円 程度	
	2023年1月～9月で総額4万5000円を軽減!			

物価高対策の柱が、光熱・燃油費の負担軽減です。

電気代は2023年1月以降、小売電気事業者などを通じ1^{キロワット}時当たり一般家庭向け7円を国が支援。標準的な世帯(1カ月電気使用量が400^{キロワット})で現行料金の2割に相当する月2800円程度の負担を軽減します。

都市ガスは、家庭などに1立方^{メートル}当たり30円を支援し、月900円程度(月30立方^{メートル}使用の場合)を補助。プロパンガスは、配送合理化等により、価

格上昇の抑制を図ります。ガソリンなど燃油補助金は2023年9月まで継続します。これらの抑制効果により2023年1月~9月までに総額4万5000円程度が軽減されると試算されています。

これまで不十分だった電気やガス料金の高騰対策について、公明党が政府に繰り返し対策を訴え、「前例のない思い切った支援」(岸田首相)が実施されることになりました。

子育て 妊娠・出産で計10万円 伴走型相談支援も

子育て世代への支援メッセージ 経済的負担の軽減



伴走型相談支援

妊娠期から出産・産後、育児期まで寄り添った相談体制で、さまざまなニーズに即した支援につなぐ

公明党の主張により、2022年度第2次補正予算に「出産・子育て応援交付金」(1267億円)の創設が盛り込まれました。妊娠・出産時に計10万円相当を給付する経済的支援とともに、妊娠時からの伴走型相談支援を一体的なパッケージとして継続的に実施するものです。

妊娠届と出生届を提出した際、それぞれ5万円相当の支援を受けられ、育児用品の購入費や産前・産後ケア、家事支援サービスに利用することができます。2022年4月以降に出産した人にも給付されます。

公明党は、支援が手薄とされてきた妊娠前後や0~2歳児に焦点を当て、経済的支援と伴走型相談の実施を政府に提案してきました。同交付金を活用した事業の実施主体は自治体のため、国会・地方議員のネットワークにより、全自治体での実施をめざします。

Saitama KOMEI
LINE公式アカウント

開設のお知らせ

最新の公認候補情報を
チェック!

友だち追加はこちらから



お知らせ

現在、蕨市議会のホームページで本会議の録画映像をご覧になれます。
蕨市公明党ホームページと併せてご覧ください。『公明わらび』は、政務活動費を使っていません。

<http://www.komei-warabi.com>

「公明党蕨支部」「蕨市公明党」

検索